

「臨床外科」第 80 巻 総目次

2025 年（第 1 号～第 13 号）

数字は通巻頁数（増刊号を除く）、（ ）は号数、（増）は増刊号

特集

1 号：エキスパートから学ぶ吻合法のコツ

〔総論〕

手縫い吻合の基本手技

小坂 隆司・秋山 浩利・遠藤 格…………… 7(1)

〔上部消化管〕

食道癌における食道胃管吻合

—circular stapler を用いた頸部食道胃管吻合

川村 雄大・藤原 尚志・滋野 高史

小郷 泰一・川田 研郎・奥野 圭祐

谷岡 利朗・徳永 正則・絹笠 祐介…………… 11(1)

完全体腔内胃全摘術後空腸パウチ再建

柳本 喜智・益池 靖典・牛丸 裕貴

山本 和義・大森 健…………… 16(1)

下部食道残胃吻合

—ロボット支援噴門側胃切除，ダブルトラクト再建

由良 昌大・木下 敬弘・吉田 弥正

寺嶋 大貴…………… 22(1)

残胃十二指腸吻合（Billroth I）

桂 隆介・細木 久裕・金谷誠一郎…………… 29(1)

残胃空腸吻合（Billroth II/Roux-en-Y）

林 沙貴・林 憲吾・稲木 紀幸…………… 36(1)

〔下部消化管〕

小腸小腸吻合（strictureplasty 含む）

内野 基・桑原 隆一・堀尾 勇規

楠 蔵人・池内 浩基…………… 42(1)

回腸結腸吻合

佐藤健太郎・山口 智弘・甲津 卓実

野口 竜剛・坂本 貴志・松井 信平

向井 俊貴・秋吉 高志…………… 46(1)

結腸肛門（管）吻合

塚田祐一郎・伊藤 雅昭・池田 公治

長谷川 寛・北口 大地・西澤 祐吏…………… 51(1)

〔肝胆膵〕

術後胆管炎を減らすための胆管空腸吻合法—T 吻合

古原由理亜・木村 七菜・渋谷 和人

山本皓太郎・漆原 晴希・堀川 杜徳

楠 弘充・伊藤 綾香・深澤 美奈

村主 遼・平野 勝久・渡辺 徹

吉岡 伊作・藤井 努…………… 58(1)

脾空腸吻合—Blumgart 変法

廣野 誠子…………… 64(1)

脾頭十二指腸切除術における脾胃吻合

—twin square wrapping (TSW) 法

大井 秀之・又木 雄弘・伊地知徹也

山崎 洋一・田上 聖徳・川崎 洋太

蔵原 弘・前村 公成・新地 洋之

大塚 隆生…………… 70(1)

脾尾側断端空腸吻合

川井 学・清水 敦史…………… 76(1)

2 号：これだけは押さえておきたい 鼠径部ヘルニア手術

—組織修復法からロボット手術まで

〔総論〕

鼠径部ヘルニア手術に必要な解剖

諏訪 勝仁…………… 127(2)

術式選択と適応—本邦における鼠径部ヘルニアに対する

術式選択と問題点

堀 孝吏…………… 142(2)

〔鼠径部切開法：組織修復法〕

Shouldice 法

成田 匡大…………… 149(2)

Marcy 法

和田 則仁…………… 157(2)

McVay 法—Bassini 法，Iliopubic tract 法を含めて

太枝 良夫…………… 163(2)

小児ヘルニア—小児外鼠径ヘルニアのオープン手術

岡本健太郎・水野 裕貴・伊藤 佳史

岡本 将太・印南 優衣・永嶋 一貴

立山 幸樹…………… 170(2)

〔鼠径部切開法：メッシュ使用〕

Lichtenstein 法—若手外科医に伝える手術手技

勝本富士夫…………… 174(2)

Mesh Plug 法

広津 順・宮崎 恭介…………… 184(2)

Kugel 法

今津 浩喜…………… 189(2)

ONSTEP 法—適応別にみた ONSTEP 法の手技

三澤 健之・肥沼 隆司・神人 悠

築山 佳奈・豊田 啓恵・根本憲太郎

澁谷 誠・佐野 圭二……………	194(2)
大腿ヘルニア修復術—メッシュプラグを用いた大腿法	
河野 慎・蜂須賀丈博……………	200(2)
〔腹腔鏡下修復法〕	
TAPP 法	
横山 隆秀……………	204(2)
TEP 法	
当間 宏樹・一宮 修・中房 祐樹	
山田 舞・藤井 圭・廣田伊千夫	
江口 徹……………	212(2)
単孔式 TEP 法	
池田 義博・久保田暢人・遠藤 彰……………	217(2)
成人外鼠径ヘルニアに対する LPEC 法	
西原 実・国吉 史雄・石野信一郎	
加藤 滋・阿嘉 裕之・柏葉 匡寛	
比嘉 宇郎・宮平 工・花城 直次	
奥島 憲彦・嵩原 裕夫……………	224(2)
〔ロボット支援下手術〕	
ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術	
齊藤 卓也・上田 翔・篠原健太郎	
安井 講平・深見 保之・佐野 力……………	230(2)
3号：領域横断！ 見てわかる腓周囲リンパ節郭清	
〔総論〕	
腓周囲組織の解剖に関する修正モデル	
篠原 尚・中村 達郎・村上 幹樹	
晃野 秀梧・北條 雄大・中尾英一郎	
倉橋 康典・石田 善敬……………	254(3)
〔胃癌手術〕	
腓頭部リンパ節 (No.6) 郭清	
一腸間膜化理論に基づく No.6 リンパ節郭清	
川田 洋憲……………	260(3)
腓上縁リンパ節 (No.8a, No.9, No.11p, No.12a) 郭清	
大森 健・中原裕次郎・西川 和宏	
宮田 博志……………	266(3)
脾門リンパ節 (No.10) 郭清	
木下 敬弘・梅宮 亜弓・山田衣里佳……………	279(3)
進行胃癌に対する No.13 リンパ節郭清	
赤川 進……………	288(3)
〔胆膵癌手術〕	
膵頭十二指腸切除におけるリンパ節郭清の基本	
松本 萌・権 英毅・西山 航平	
末松 友樹・木谷 嘉孝・刑部 弘哲	
瀧下 智恵・金沢 景繁・永川 裕一……………	297(3)
膵体尾部切除におけるリンパ節郭清	
一解剖学的 Layer を意識した郭清手技	
田中 公貴・野路 武寛・平野 聡……………	306(3)
胆嚢癌手術における標準的リンパ節郭清	
一膵頭部周囲の郭清手技	

牧野 勇・八木真太郎……………	315(3)
〔横行結腸癌手術〕	
ロボット支援下横行結腸癌手術の難しさと攻略のコツ	
—多彩な動静脈バリエーションに対応できる頭側アプローチ法	
絹田 俊爾・力丸 由衣・新田 大地	
木村 聡志・佐藤 弘隆・小針 大輝	
小林 弘幸・本多 正樹・林 嗣博	
萩尾浩太郎……………	325(3)
横行結腸癌に対する腓周囲リンパ節郭清を安全に行う方法—embryological plane を大切に剥離層の選択と pincer approach (頭側尾側混合アプローチ)	
恵木 浩之・向井正一郎・千野慎一郎	
中馬 基博・丸山 正裕・藤尾 俊允	
太田 凌・近藤 康史・海津 貴史	
近藤 泰人・佐藤 之俊・佐藤 武郎	
内藤 剛……………	333(3)
横行結腸癌に対するロボット支援手術のアプローチ法と腓周囲の郭清手技—尾側アプローチ法	
高岡 亜弓・絹笠 祐介……………	340(3)
4号：見せましょう！ 外科治療における栄養療法の底力	
〔総論〕	
外科周術期の栄養評価	
—GLIM 基準をいつどのように使うか？	
福島 亮治……………	382(4)
術後早期回復プログラムにおける栄養療法の考え方	
鍋谷 圭宏・前田 恵理・菊池 夏希	
荒井 文乃・大竹 慶亮・菅野ゆみか	
金塚 浩子・實方 由美・杉崎由佳子	
高橋 直樹・首藤 潔彦……………	390(4)
外科周術期におけるサルコペニアの評価と運動栄養療法の意義	
海道 利実……………	396(4)
肥満患者の手術における栄養療法の実際	
貝田佐知子・栗原 美香・山口 剛	
竹林 克士・大竹 玲子・福尾 飛翔	
前平 博充・三宅 亨・石川 原	
谷 眞至……………	405(4)
外科周術期の血糖管理	
山田 和彦・加藤 大貴・八木 秀祐	
榎本 直記・野原 京子・和氣 仁美	
多久和真帆・渡部 雅崇・清松 知充	
國土 典宏……………	412(4)
外科周術期の静脈栄養	
石橋 生哉・田中 侑哉・最所 公平	
磯邊 太郎・吉田 武史・後藤 祐一	
森 直樹・酒井 久宗・主藤 朝也	
久下 亨・藤田 文彦……………	421(4)

外科周術期の経腸栄養		
井田 智・江藤弘二郎・椿原 拓樹		
小澄 敬祐・原田 和人・岩槻 政晃……………	427(4)	
悪液質対策を念頭においた癌患者の周術期栄養療法		
北嶋 貴仁・奥川 喜永……………	433(4)	
外科診療における栄養療法を支えるチーム医療		
大村 健二・小林このみ・長岡亜由美		
加治屋敬子・柴田 昌幸……………	439(4)	
〔各論〕		
食道外科における栄養療法—食道癌周術期の栄養療法		
小澤 洋平・谷山 裕亮・佐藤 千晃		
岡本 宏史・石田 裕嵩・安藤 涼平		
篠崎 康晴・小林 千沙・亀井 尚……………	446(4)	
胃外科における栄養療法		
松井 亮太……………	451(4)	
大腸外科における栄養管理の役割		
安枝明日香・関戸 悠紀・荻野 崇之		
水島 恒和……………	458(4)	
肝臓外科における栄養療法		
井ノ上恭子・高田 守康・松井 康輔		
山本 栄和・小坂 久・木口 剛造		
松島 英之・三井 哲史・海堀 昌樹……………	464(4)	
膵臓外科における栄養療法		
—集学的外科治療時代の栄養管理		
元井 冬彦・菅原秀一郎・高橋 良輔		
高橋 利真・武井 沙樹……………	471(4)	
5号：外科医が知っておくべき肝切除の基礎知識・基本手技		
〔総論〕		
肝切除の歴史		
千代田武大・西岡裕次郎・長谷川 潔……………	510(5)	
肝切除術の周術期輸液		
千葉 裕仁・丸橋 繁……………	518(5)	
肝切除の輸血・アルブミン製剤の使用法		
稲垣 周・岡村 行泰・森口 正倫		
荒牧 修・吉田 直・三塚 裕介		
阿部 勇人・中村 正典・山下 裕玄……………	526(5)	
肝切除前の肝予備能評価		
出井 秀幸・蘆田 良・大木 克久		
加藤 吉康・大塚 新平・上坂 克彦		
杉浦 禎一……………	532(5)	
肝切除における3Dシミュレーション		
皆川 卓也・板野 理・篠田 昌宏……………	537(5)	
〔基本手技〕		
開腹肝切除の皮切		
木下 綾華・曾山 明彦・江口 晋……………	544(5)	
術中超音波		
平井 隆仁・青木 武士・田代 良彦		
齊藤 和彦・富岡 幸大・草野 智一		
松田 和広……………	549(5)	
肝切除時におけるinflow・outflowコントロール		
内田洋一朗・坂元 克考・楊 知明		
石井 隆道・波多野悦朗……………	557(5)	
肝切除手技① Clamp Crush 法		
工藤 雅史・後藤田直人……………	566(5)	
肝切除手技② CUSA		
大目 祐介・本田 五郎……………	574(5)	
肝切除における止血手技—焼灼止血・縫合止血		
石川 喜也・浅野 大輔・上田 浩樹		
赤星 径一・勝田絵里子・伴 大輔……………	584(5)	
〔術式別〕		
腹腔鏡下肝部分切除術の基本手技		
田中 真之・阿部 雄太・北郷 実		
八木 洋・長谷川 康・堀 周太郎		
中野 容・北川 雄光……………	589(5)	
他臓器腫瘍の肝浸潤に対する対処法		
須藤 広誠・清水 美雄・沖田 直斗		
西垣 新・藤原 潤一・岡野 圭一……………	595(5)	
〔合併症〕		
肝切除中に起こる出血と胆管損傷への対処法		
松木 亮太・小暮 正晴・大森 春佑		
船越 早織・工藤 翔平・吉田 智幸		
蓮井 宣宏・百瀬 博一・阪本 良弘……………	601(5)	
術後合併症に対する対応		
—肝切除後の出血，肝不全，胆汁漏の診断，治療		
本村 貴志・伊藤 心二・吉住 朋晴……………	606(5)	
6号：骨盤内臓全摘術のすべて		
〔総論〕		
骨盤内臓全摘術の基礎知識と手術適応		
菊池 悠太・上原 圭・山田 岳史		
進士 誠一・松田 明久・横山 康行		
高橋 吾郎・岩井 拓磨・吉田 寛……………	646(6)	
骨盤内臓全摘術に必要な解剖の要点		
稲田 涼・益永あかり・八木 朝彦		
井上 弘章・高田 暢夫・吉岡 貴裕		
佐藤 琢爾・岡林 雄大・尾崎 和秀		
渋谷 祐一……………	652(6)	
「手術」を軸とした，骨盤内臓全摘術の周術期管理		
芥田 壮平・上原 圭・岡崎 直人		
平能 康充……………	659(6)	
骨盤内臓全摘術時の術中・術後の代表的な合併症とその対応		
植村 守……………	665(6)	
〔手術手技〕		
開腹骨盤内臓全摘術		
須藤 剛・深瀬 正彦・佐藤 圭佑		
内藤 覚・望月秀太郎・飯澤 肇……………	671(6)	

腹腔鏡下骨盤内臓全摘術	高木 弘誠・藤智 和・安井 和也
塚田祐一郎・時任 史聡・柳沢 直恵	西山 岳芳・永井 康雄・藤原 俊義…………… 812(7)
池田 公治・長谷川 寛・北口 大地	腓体尾部切除術+門脈合併切除術
西澤 祐吏・伊藤 雅昭…………… 682(6)	大目 祐介・本田 五郎…………… 818(7)
ロボット支援骨盤内臓全摘術に必要な解剖と手術手順	〔各論：脾温存腓体尾部切除術〕
花岡まりえ・杉下 哲夫・山本 雄大	低侵襲手術時代における開腹脾温存腓体尾部切除術
高岡 亜弓・山内 慎一・賀川 弘康	山木 壮・橋本 大輔・里井 壯平…………… 826(7)
絹笠 祐介…………… 690(6)	腹腔鏡下/ロボット支援脾温存腓体尾部切除術
仙骨合併切除を伴う骨盤内臓全摘術	井手野 昇・仲田 興平・阿部 俊也
木村 慶・桐木 雅人・城本 航	渡邊 雄介・池永 直樹・中村 雅史…………… 830(7)
福本 結子・伊藤 一真・宋 智亨	腓中央切除術の適応と手術手技
今田 絢子・片岡 幸三・堀尾 勇規	末松 友樹・刑部 弘哲・松本 萌
内野 基・池内 浩基・池田 正孝…………… 697(6)	下嶋優紀夫・西山 航平・権 英毅
骨盤内臓全摘術後の尿路再建術	金沢 景繁・永川 裕一…………… 837(7)
石川 雄大・福田 翔平・吉田宗一郎	〔各論〕
藤井 靖久…………… 710(6)	幽門側胃切除後の腓体尾部切除における残胃虚血性合併
骨盤内臓全摘術後の骨盤底再建	症—左下横隔動脈の重要性
赤澤 聡・有川 真生・景山 大輔	岸 隆・中村 光佑・荒川 将司
木村武一郎・森谷弘之介・金光 幸秀…………… 716(6)	林 彦多・松原 毅・山本 徹
7号：よくわかる腓体尾部切除術	日高 匡章…………… 842(7)
〔総論〕	DP-CAR の適応と定型的手術の実際
腓体尾部のリンパ流 神経叢の解剖	一門脈+動脈再建なし
伊藤 良太・井上 陽介・杉浦 孝太	川井 学・清水 敦史…………… 847(7)
小野 嘉大・高橋 祐…………… 762(7)	DP-CAR+門脈切除再建+動脈再建の手術手技
腓体尾部切除を必要とする疾患の疫学	中村 透・浅野 賢道・武内慎太郎
前田 晋平・石田 晶玄・水間 正道	和田 雅孝・平野 聡…………… 856(7)
海野 倫明…………… 770(7)	8号：痔核治療のすべて
腓体尾部切除術後に注意すべき合併症とリスク評価	〔総論〕
佐原 康太・本間 祐樹・紫葉 裕介	日本の痔核治療の変遷
菊地祐太郎・三宅謙太郎・藪下 泰宏	増田 芳夫・藤田 定則・佐々木 巖
澤田 雄・松山 隆生・遠藤 格…………… 777(7)	佐々木みのり・畑 嘉高…………… 888(8)
低侵襲腓体尾部切除術の若手教育における difficulty	痔核治療に必要な肛門解剖
scoring system の意義	吉川 周作・内田 秀樹・横尾 貴史
石戸圭之輔…………… 783(7)	増田 勉・寺内 誠司・中尾 武
腓全摘に踏み切る場合—腓切断端の評価と患者への術	稲垣 水美・谷 孝文・岡本 光平
前インフォームのポイント	芝田 祐輔・稲次 直樹…………… 892(8)
早崎 碧泉・栗山 直久・水野 修吾…………… 788(7)	痔核の診察・診断
〔各論：標準的手術手技〕	辻 順行…………… 898(8)
開腹腓体尾部切除術	痔核の治療法の選択
山本皓太郎・渋谷 和人・漆原 晴希	田中 良明…………… 906(8)
堀川 壮徳・古川 睦季・砂川 旺広	痔核の保存的治療
古原由理亜・木村 七菜・櫻井 太郎	松島小百合・佐井 佳世・米本 昇平
長森 正和・渡辺 徹・吉岡 伊作	鈴木 佳透・酒井 悠・紅谷 鮎美
奥村 知之・藤井 努…………… 795(7)	小菅 経子・松村奈緒美・下島 裕寛
腹腔鏡下腓体尾部切除術	河野 洋一・岡本 康介・國場 幸均
板野 理・皆川 卓也・星本 相淳	黒水 丈次・宮島 伸宜・松島 誠…………… 910(8)
篠田 昌宏…………… 804(7)	痔核手術の周術期管理と合併症予防—現状と展望
ロボット支援下腓体尾部切除術	八子 直樹・八子 博貴…………… 915(8)

〔痔核の外科的治療〕

結紮切除術①開放術式

栗原 浩幸・金井 忠男・赤瀬 崇嘉
藤井 頼孝・森山 穂高・塚原 勇…………… 920(8)

結紮切除術②半閉鎖術式(牽引固定法)

岡本 欣也…………… 926(8)

結紮切除術③守谷-松田式

宮田美智也・太田章比古・長谷川信吾
青野 景也・福原 政作・家田 純郎
近藤 哲…………… 934(8)

結紮切除術④ Pocket Dissection 法

一切離縁を根部まで切り上げない袋状切離
松尾 恵五…………… 940(8)

ALTA 単独療法

小野 芳人・竹田 正範・松本 欣也
渡辺 学・渡辺 英生・鉦石 文彦
石丸 啓・押切 太郎…………… 947(8)

ALTA 併用療法

小原 誠…………… 954(8)

ALTA 療法後再発例の治療

鉢呂 芳一・安部 達也・小原 啓
太田 盛道・渡邊 賢二・國本 正雄…………… 959(8)

Stapled hemorrhoidopexy (PPH 法)

一適応の選択と手技の工夫
木村 良直・藤原志津子…………… 964(8)

分離結紮法

畑 嘉高…………… 969(8)

Anal cushion lifting (ACL) 法

石山元太郎・佐藤 綾・鈴木 崇史
秋月 恵美・西尾 昭彦・石山 勇司…………… 975(8)

脱出性内痔核に対する Mucopexy-Recto Anal Lifting

(MuRAL) 法
鮫島 隆志・江藤 忠明・緒方 俊二
鮫島加奈子・長友 俊郎・山元由美子
前田 裕之…………… 980(8)

〔外来処置〕

ゴム輪結紮法

山口トキコ…………… 984(8)

フェノールアーモンドオイル (PAO) による硬化療法

藤田 定則・増田 芳夫…………… 987(8)

整容性に配慮した肛門皮垂の治療

那須 聡果…………… 990(8)

〔コラム・Day surgery〕

Day surgery で行う痔核手術

浅野 道雄…………… 995(8)

9号: いざ談議! 噴門側胃切除後の再建法

〔総論: 噴門側胃切除を習得するために知っておくべき知識〕

噴門側胃切除術の歴史と適応

田中 亮・松尾謙太郎・吉本 秀郎

今井 義朗・朝隈 光弘・富山 英紀

李 相雄…………… 1016(9)

栄養学的視点からみた噴門側胃切除術

李 基成・布部 創也…………… 1022(9)

手術解剖からひも解く噴門側胃切除術

萩原 謙・山下 裕玄…………… 1028(9)

胃切除後障害からみた噴門側胃切除術

一現状と課題, そして展望

中田 浩二・木南 伸一・山下 裕玄

會澤 雅樹・池田 正視・李 相雄

布部 創也・辻 克敏・川村 雅彦

羽生 信義…………… 1036(9)

〔各論: 食道胃接合部癌に対し手術アプローチから考える〕

胸部での再建 (Ivor Lewis 手術)

角田 茂・坂口 正純・奥村慎太郎

坂本 享史・上野 剛平・北野 翔一

久森 重夫・小濱 和貴…………… 1043(9)

食道胃接合部癌に対する噴門側胃切除経裂孔再建

木下 敬弘・寺嶋 大貴・梅宮 亜弓

下永晃一郎…………… 1052(9)

〔各論: 食道-空腸吻合で確実に逆流を防ぐ〕

空腸間置法

一ロボット支援下噴門側胃切除術における空腸間置再建

河口 賀彦・庄田 勝俊・丸山 傑

白石 謙介・古屋 信二・齊藤 亮

出雲 渉・雨宮 秀武・川井田博充

市川 大輔…………… 1057(9)

下部食道切除後の低位胸腔内・食道回腸吻合と回結腸間置による噴門部再建術

藤原 尚志・春木 茂男・小郷 泰一

滋野 高史・川田 研郎・奥野 圭祐

谷岡 利朗・徳永 正則・絹笠 祐介…………… 1064(9)

ダブルトラクト法

田中 千恵・杉田 静紀・神田 光郎…………… 1073(9)

逆蠕動性ダブルトラクト法

大内田研宙・堀岡 宏平・中村 雅史…………… 1078(9)

ダブルトラクト法: NI 法

辻 敏克…………… 1085(9)

〔各論: 生理学的経路を逆流なく再建する〕

食道残胃ダブルフラップ法

黒田 新士・垣内 慶彦・半澤 俊哉

賀島 肇・菊地 覚次・香川 俊輔

藤原 俊義…………… 1089(9)

食道残胃シングルフラップ法

益澤 徹…………… 1095(9)

食道残胃 LILACS 法, 半周噴門形成術

會澤 雅樹・酒井 剛・小松 優

青木 真・番場 竹生・中川 悟……………	1100(9)
食道残胃吻合：mSOFY 法	
山下 好人・辰林 太一……………	1105(9)
食道残胃吻合：y-shaped mSOFY 法	
黒川 幸典・西塔 拓郎・萩 隆臣	
高橋 剛・江口 英利・土岐祐一郎……………	1110(9)

10号：知っておきたい 現在の胆嚢結石治療

〔総論〕

胆嚢結石症の基礎知識

松村 直樹・野村 良平・笹川 佳樹	
添田 敏寛・佐藤 馨・齋藤 匠	
羽根田 祥・田中 直樹・高橋 賢一	
成島 陽一・徳村 弘実……………	1143(10)

胆嚢結石症に対する外科治療の歴史

倉内 宣明・室田 千晶・城田 誠	
長尾 知哉・斎藤 琢巳・紀野 泰久……………	1150(10)

胆嚢結石症の診断と治療方針

山本 淳・本間 祐樹・佐原 康太	
菊地祐太郎・三宅謙太郎・澤田 雄	
松山 隆生・遠藤 格……………	1155(10)

高齢者の胆嚢結石・急性胆嚢炎の治療

砂川 宏樹・玉城 頼人・大田多加乃	
小野 武・林 圭吾・卸川 智文……………	1159(10)

内視鏡による胆嚢ドレナージ法

浅野 響子・祖父尼 淳・土屋 貴愛	
田中 麗奈・殿塚 亮祐・向井俊太郎	
永井 一正・松波 幸寿・小嶋 啓之	
南 裕人・平川 徳之・山口 右真	
濱 憲輝・糸井 隆夫……………	1165(10)

経皮経肝胆嚢ドレナージ (PTGBD) の適応と手技のコツ

皆川 卓也・板野 理……………	1172(10)
-----------------	----------

胆嚢摘出後の変化にどう備えるか—外科医が知っておくべき胆嚢摘出後症候群の病態とその対策

野口 大介・瀬木 祐樹・小松原春菜	
伊藤 貴洋・早崎 碧泉・飯澤 祐介	
藤井 武宏・村田 泰洋・種村 彰洋	
栗山 直久・岸和田昌之・水野 修吾……………	1177(10)

〔胆嚢結石症に対する外科手術〕

腹腔鏡下胆嚢摘出術の基本的手術手技

梅澤 昭子・春田 英律・塩田 美桜	
今村 清隆・関 洋介・笠間 和典	
黒川 良望……………	1184(10)

安全な開腹胆嚢摘出術のための手術手技

鈴木 謙介・高屋敷 吏・高野 重紹	
鈴木 大亮・酒井 望・細川 勇	
三島 敬・小西 孝宜・西野 仁恵	
大塚 将之……………	1193(10)

単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術

亀山 哲章・尾戸 一平・水野 翔大	
筒井 麻衣・大住 幸司……………	1199(10)

胆嚢炎に対する腹腔鏡下手術手技

山中 良輔・大目 祐介・本田 五郎……………	1204(10)
------------------------	----------

胆嚢摘出術困難例に対する手術

—Bailout procedure, Mirizzi 症候群を中心に

浅井 浩司・渡邊 学・渡邊隆太郎	
寺岡晋太郎・柴原 有・松清 大	
斉田 芳久……………	1212(10)

小児における胆嚢結石症に対する治療方針

鶴野 雄大・西田ななこ・祁答院千寛	
長野 綾香・村上 雅一・矢野 圭輔	
大西 峻・川野 孝文・家入 里志……………	1217(10)

胆管損傷時のストラテジー

—術中・術後トラブルシューティング

青木 琢……………	1223(10)
-----------	----------

〔今後の展望〕

胆嚢結石手術の技術革新と未来展望

三島 江平・蛭川 和也・中間麻矢子……………	1229(10)
------------------------	----------

11号（増刊号）：周術期管理マニュアル 保存版

I. 周術期管理・総論

ERAS の現状

海道 利実……………	8(増)
------------	------

術前術後栄養管理

鍋谷 圭宏・菊池 夏希・前田 恵理	
杉崎由佳子・菅野ゆみか・有光 秀仁	
高橋 直樹……………	12(増)

輸液管理

木村 豊・額原 敦・古賀 睦人	
原口 直紹……………	16(増)

輸血

蓮井 宣宏・荒井奈緒子・田中 佑治	
松木 亮太・小暮 正晴・阪本 良弘……………	20(増)

疼痛管理

御園生与志・小杉志都子……………	23(増)
------------------	-------

周術期感染対策

渡邊 学・浅井 浩司・萩原 令彦……………	27(増)
-----------------------	-------

周術期静脈血栓塞栓症対策

原田 裕久……………	30(増)
------------	-------

術前リスクスコア

皆川 卓也・板野 理・篠田 昌宏……………	34(増)
-----------------------	-------

II. 併存症をもつ患者の評価とその術前・術後管理

【心疾患】

不整脈

立石 遼・笹野 哲郎……………	42(増)
-----------------	-------

心疾患・心不全

菅野 義典・笹野 哲郎……………	47(増)
------------------	-------

高血圧

浜崎 安純・新浪 博士……………	50(増)
【呼吸器疾患】	
慢性閉塞性肺疾患	
津島 健司……………	53(増)
気管支喘息	
津島 健司……………	56(増)
【肝疾患】	
肝障害	
守瀬 善一……………	59(増)
【腎疾患】	
腎不全	
中根 慶太・富岡 奨幸・谷口 友規	
川瀬 紘太・飯沼 光司・古家 琢也……………	62(増)
透析患者	
中根 慶太・富岡 奨幸・谷口 友規	
川瀬 紘太・飯沼 光司・古家 琢也……………	65(増)
【内分泌・代謝疾患】	
糖尿病	
清川 裕介・山田 哲也……………	67(増)
甲状腺疾患	
松津 賢一・杉野 公則・伊藤 公一……………	70(増)
ステロイド投与例	
平野 佑樹・板野 理……………	73(増)
【その他】	
脳梗塞	
池田 篤平・小野賢二郎……………	75(増)
精神疾患	
竹内 崇……………	78(増)
妊娠中	
西島 浩二……………	80(増)
高齢者	
島田 理子・板野 理……………	84(増)
抗凝固薬使用時	
飯野 賢治……………	87(増)
血液凝固異常(先天性)	
山口 知子・山本 正英……………	90(増)
Ⅲ. 術式別の術前・術中・術後管理	
【食道】	
食道切除術(開胸・MIS)	
野間 和広・田辺 俊介・藤原 俊義……………	94(増)
縦隔鏡下食道切除術	
井上 博之・藤原 齊・小西 博貴	
塩崎 敦……………	98(増)
化学放射線療法後の salvage 手術	
中井 慈人・牧野 知紀・土岐祐一郎……………	103(増)
食道アカラシア	
竹村 雅至・新井 勇輝・山口 大輝	
宮本 裕成・稲津 大輝・瀧井麻美子	

山田 正法・大嶋 勉・眞弓 勝志……………	106(増)
食道裂孔ヘルニア(GERDを含む)	
関 洋介・塩田 美桜・今村 清隆	
春田 英律・笠間 和典・梅澤 昭子	
黒川 良望……………	109(増)
【胃】	
胃切除術・胃全摘術(残胃全摘を含む)	
萩 隆臣・黒川 幸典・西塔 拓郎	
高橋 剛・江口 英利・土岐祐一郎……………	112(増)
胃・空腸バイパス術	
松尾謙太郎・田中 亮・吉本 秀郎	
今井 義朗・朝隈 光・李 相雄……………	116(増)
化学療法後の症例(NAC・conversion 症例)	
木下 淳・道傳 研太・林 憲吾	
松井 亮太・辻 敏克・森山 秀樹	
稲木 紀幸……………	120(増)
減量・代謝改善手術	
佐々木 章……………	124(増)
【小腸・大腸】	
虫垂切除術	
吉田 剛……………	129(増)
結腸切除術	
神馬真里奈・山口 智弘・野口 竜剛	
坂本 貴志・松井 信平・向井 俊貴	
秋吉 高志……………	133(増)
直腸前方切除術	
杉下 哲夫・賀川 弘康・青柳 康子	
山本 雄大・花岡まりえ・山内 慎一	
絹笠 祐介……………	137(増)
腹会陰式直腸切断術(側方郭清を伴う)	
笠井 俊輔・塩見 明生・眞部 祥一	
山岡 雄祐・田中 佑典・井垣 尊弘……………	141(増)
骨盤内臓全摘術	
高橋 吾郎・上原 圭・山田 岳史	
進士 誠一・松田 明久・横山 康行	
岩井 拓磨・松井 孝典・吉田 寛……………	146(増)
大腸全摘術(潰瘍性大腸炎に対する)	
高柳 雅・井原 啓佑・水島 恒和……………	151(増)
小腸大量切除術(SMA 閉塞などに伴う)	
松山 貴俊……………	154(増)
ストーマ造設術/閉鎖術	
増田 大機・青柳 康子・新井 聡大	
大和美寿々・井ノ口幹人……………	158(増)
肛門疾患手術	
岡本 欣也……………	162(増)
【肝】	
通常肝切除	
松井 聡・浅野 大輔・石川 喜也	

上田 浩樹・赤星 径一・勝田絵里子 伴 大輔……………	169(増)
大量肝切除・二期的肝切除・化学療法後の肝切除	
進藤 潤一……………	173(増)
【胆】	
胆嚢摘出術	
川本 裕介・本田 五郎……………	177(増)
肝門部胆管癌手術	
水野 隆史・尾上 俊介・渡辺 伸元 山田美保子・川勝 章司・江畑 智希……………	181(増)
【脾】	
脾頭十二指腸切除術	
櫻井 太郎・渡辺 徹・木村 七菜 渋谷 和人・吉岡 伊作・藤井 努……………	185(増)
脾体尾部切除術	
西山 航平・刑部 弘哲・瀧下 智恵 木谷 嘉孝・末松 友樹・織本 尚樹 松本 萌・権 英毅・金沢 景繁 永川 裕一……………	188(増)
脾全摘術	
村田 泰洋・水野 修吾……………	192(増)
【その他】	
乳癌の手術（乳房全切除術を中心に）	
津川浩一郎・喜多島美奈・古川 尚美……………	196(増)
脾臓摘出術	
赤星朋比古……………	200(増)
鼠径ヘルニア（成人）	
長浜 雄志・宇佐美夕子・荒井 梓 尾原 佑子……………	204(増)
鼠径ヘルニア（小児）	
岡本健太郎・遠山 悟史・水野 裕貴 伊藤 佳史・岡本 将太・印南 優衣 永嶋 一貴……………	208(増)
IV. 術後合併症とその管理	
【消化器系】	
縫合不全（食道癌手術）	
菅原弘太郎・馬場 祥史……………	212(増)
縫合不全（胃癌手術）	
塚原 啓司・李 基成・幕内 梨恵 速水 克・入野 誠之・布部 創也……………	216(増)
縫合不全（直腸癌低位前方切除術）	
山川 雄士・牛込 創・鈴木 卓弥 加藤 瑛・浅井 宏之・加藤 潤紀 瀧口 修司……………	219(増)
術後イレウスと小腸閉塞，ストーマ出口症候群	
大木 悠輔・杉下 博基・秋田 聡 吉田 素平・古賀 繁宏・押切 太郎……………	223(増)
乳び胸，乳び腹水	

國府田華子・橋本 祐希・小塚 雅也 佐藤 琢爾・井上健太郎・山崎 誠……………	227(増)
クロストリジオイデス・デフィシル感染症	
倉井 華子……………	230(増)
臍癭	
日下 彬子・水間 正道・三浦 孝之 前田 晋平・石田 晶玄・海野 倫明……………	233(増)
胆汁瘻	
中西 喜嗣・宮崎 大・武内慎太郎 和田 雅孝・田中 公貴・松井 あや 野路 武寛・平野 聡……………	237(増)
肝不全	
坂元 克考・内田洋一朗・楊 知明 西尾 太宏・小木曾 聡・伊藤 孝司 石井 隆道・波多野悦朗……………	240(増)
胆管狭窄	
青木 琢……………	245(増)
【呼吸器系】	
無気肺	
岡田 恒夫……………	250(増)
気胸	
大塚 崇……………	255(増)
呼吸不全（ARDS）	
田村 昌也……………	257(増)
【精神・神経系】	
せん妄	
宮島 美穂・藤本 侑花・竹内 崇……………	261(増)
不眠	
宮島 美穂・藤本 侑花・竹内 崇……………	265(増)
反回神経麻痺	
岡本 浩一・西木 久史・富田 泰斗 宮田 隆・藤田 秀人・高村 博之……………	268(増)
嚥下障害	
原 和也・藤島 一郎……………	271(増)
コンパートメント症候群	
松田 明久・山田 岳史・吉田 寛……………	274(増)
【腎・尿路系】	
排尿障害	
片岡 円・増田 均……………	276(増)
尿管損傷	
中西 泰一・増田 均……………	279(増)
【感染系】	
創感染	
大毛 宏喜……………	282(増)
腹腔内膿瘍	
鶴田 雅士・板野 理……………	284(増)
尿路感染症	
三井 将雄・長崎 直也・荒木 元朗……………	286(増)

壊死性筋膜炎		中村 広太・松尾 泰子・土井 駿介	
小芝 弘慈・伊江 将史・森 祐太		阪田 武・庄 雅之……………	1279(12)
落合 伸伍・加藤 崇・窪田 忠夫……………	289(増)	小腸癌	
敗血症性ショック		室野 浩司・石原聡一郎……………	1284(12)
秋元 寿文・小野 聡……………	293(増)	虫垂腫瘍—診断と治療の最新知見	
各種薬剤耐性菌・真菌・ウイルスなどによる感染症		武田 和・村田 幸平・賀川 義規	
北谷 栞・田中 靖也・金森 肇……………	297(増)	藤井 誠・吉原 輝一・内藤 敦	
【心・血管・血液凝固系】		能浦 真吾・岸本 光夫・八尾 隆史	
後出血		杉原 健一・味岡 洋一……………	1290(12)
川本潤一郎・北郷 実・阿部 雄太		肛門部腫瘍	
長谷川 康・堀 周太郎・北川 雄光……………	303(増)	山田 一隆・佐伯 泰慎・高野 正太	
心不全		福永 光子・田中 正文・辻 順行	
國岡 信吾・紙谷 寛之……………	307(増)	中村 寧・伊禮 靖苗・吉元 崇文	
肺血栓塞栓症		米村 圭介・岩崎 祐樹・杉本 晃祐	
池田 正孝・宋 智亨・伊藤 一真		高野 正博……………	1296(12)
今田 絢子・木村 慶・片岡 幸三		稀な消化管腫瘍—食道悪性黒色腫の診断と治療	
別府 直仁……………	309(増)	張野 誉史・高石 周太・國府田華子	
脳梗塞		俊山 聖史・山本 宣之・佐藤 琢爾	
齊藤 修治・野田 昌幸・豎月 順也……………	313(増)	山崎 誠……………	1306(12)
DIC とその鑑別疾患—HIT, 後天性血友病など		膵 NET・NEC	
岡本 好司・田村 利尚……………	317(増)	青木 琢……………	1312(12)
門脈・脾静脈血栓症		稀な肝腫瘍	
長谷川 康・尾原 秀明・阿部 雄太		月田 茂之・丸橋 繁……………	1317(12)
藤村 直樹・北川 雄光……………	322(増)	稀な膵腫瘍	
V. 術後合併症に対する特殊な治療手技		高橋 秀典・新藤芳太郎・徳光 幸生	
IVR による治療		松井 洋人・中島 正夫・永野 浩昭……………	1326(12)
岸野 充浩・村上 祥……………	326(増)	腹膜偽粘液腫	
胆膵手術後合併症に対する内視鏡治療		小練 研司・森川 充洋・五井 孝憲……………	1336(12)
永井 一正・土屋 貴愛・田中 麗奈		デスモイド腫瘍	
殿塚 亮祐・向井俊太郎・糸井 隆夫……………	332(増)	白石 壮宏・石田 秀行・松山 貴俊	
集中治療で行う特殊な治療		近 範泰・母里 淑子……………	1343(12)
一血液浄化療法や ECMO など		後腹膜腫瘍	
大村 和也……………	338(増)	白石 壮宏・石田 秀行・松山 貴俊	
12 号：消化器外科医があつかう希少腫瘍		近 範泰・石畝 亨……………	1350(12)
〔総論〕		Tailgut cyst	
最も多く希少がんを扱っている消化器外科医へのアドバイス		長尾さやか・柿崎奈々子・榎本 俊行	
大植 雅之……………	1260(12)	斉田 芳久……………	1357(12)
〔各論〕		原発不明癌—診断と治療	
GIST—診療における最新の知見		須藤 一起……………	1362(12)
高橋 剛・中島 清一・黒川 幸典		同時性重複癌に対する薬物療法	
中井 慈人・萩 隆臣・百瀬 洸太		和田 範子・佐藤 太郎……………	1367(12)
山下公太郎・西塔 拓郎・田中 晃司		13 号：Advanced LECS を安全に導入するためのバイブル	
牧野 知紀・江口 英利・土岐祐一郎……………	1265(12)	〔GIST に対する LECS と内視鏡的胃全層切除 (EFTR)〕	
消化管 NET・NEC		LECS 開発の歴史的経緯とこれから	
—消化管神経内分泌新生物に対する化学療法		比企 直樹……………	1396(13)
平野 秀和……………	1273(12)	LECS の基本と安全に行うための工夫とピットフォール	
十二指腸癌		林 沙貴・道傳 研太・林 憲吾	
小原有一朗・安田 里司・長井美奈子		松井 亮太・辻 敏克・森山 秀樹	

木下 淳・稲木 紀幸……………	1399(13)
LECS の多様性—噴門部 SEL に対する LECS	
李 基成・布部 創也……………	1403(13)
胃 SMT に対する EFTR の実際と LECS との棲み分け	
上堂 文也・森田 宗新・加藤 穰	
柳本 喜智・山本 和義……………	1409(13)
胃 SMT に対する EFTR を LECS に遜色ない手技とする	
ために一段階的戦略と外科連携で実現する安全な EFTR	
の導入, そして EFTR を確実な治療へ	
平澤 欣吾・澤田 敦史・佐藤 知子	
佐藤 渉・佐藤 勉……………	1416(13)
〔胃癌に対する LECS〕	
QOL 維持を目的とした高齢胃癌患者への LECS の応用	
—前向き試験からの知見	
鷲尾真理愛・奥野 晃太・和田 拓也	
櫻谷美貴子・藤田 翔平・原田 宏輝	
樋口 格・熊谷 厚志・山下 継史	
草野 央・比企 直樹……………	1423(13)
胃癌に対する根治目的の非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除	
術 (NEWS) とセンチネルリンパ節の概念	
平松 良浩・境井 勇気・羽田 綾馬	
曾根田 亘・村上 智洋・坊岡 英祐	
松本 知拓・菊池 寛利・大澤 恵	
竹内 裕也……………	1427(13)
胃癌・十二指腸癌に対する LECS の経験から学ぶ, そ	
の適応	
山崎 公靖・青木 武士・望月 清孝	
伊達 博三・渡邊 良平・居軒 和也	
紺田 健一・片桐 敦・吉田 仁	
山上 裕機・村上 雅彦……………	1434(13)
〔十二指腸 LECS〕	
D-LECS の歴史的変遷とこれから	
青柳 裕之・海崎 泰治・服部 知恵	
安田 康平・小川 憲彦・須田 烈史	
内藤 慶英・波佐谷兼慶・奥田 俊之	
宮永 太門・二宮 致……………	1443(13)
Vater 乳頭に近接する表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫	
瘍に対する D-LECS の工夫	
池田 太郎・金治 新悟・森田 圭紀	
裏川 直樹・原田 仁・杉田 裕	
酒井 新・豊永 高史・児玉 裕三	
掛地 吉弘……………	1449(13)
表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する D-LECS	
の工夫と治療成績	
高橋亜紀子・小山 恒男・竹花 卓夫……………	1454(13)
膵臓付着側の表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対す	
る D-LECS の治療戦略	
志村 貴也・杉村 直美・原田真之資	

大久保友貴・佐川 弘之・瀧口 修司	
片岡 洋望……………	1460(13)
当院における D-LECS の工夫	
原田 宏輝・和田 拓也・藤田 翔平	
北原 言・奥野 晃太・櫻谷美貴子	
樋口 格・熊谷 厚志・草野 央	
比企 直樹……………	1466(13)
〔大腸 LECS〕	
大腸腫瘍に対する LECS の可能性と展望	
三城 弥範・山本 匠・北川 祐資	
福長 洋介……………	1472(13)

臨床報告

術前診断しえた EB ウイルス関連リンパ球浸潤胃癌に腹腔	
鏡補助下胃全摘術を行った 1 例	
中村 峻輔・高畠 寛年・高橋 政史	
加藤 貴光……………	99(1)
術中に判明した停留精巣に対し, 精巣固定術を併施した高	
齢者鼠径ヘルニアの 1 例	
佐原 稚基・中村 匡視・辻 俊明	
山口 和哉……………	103(1)
術前 CT で左門脈を同定し腹腔鏡下幽門側胃切除を施行し	
た早期胃癌の 1 例	
川本 貴康・金澤 卓・畑 七々子	
田村 周太・友松 宗史・柚木 茂……………	109(1)
腹腔鏡下胆嚢摘出術により腹部症状が軽快したきわめて稀	
な小児の ADM の 1 例	
金城 尚樹・亀井 滝士・中津 宏基……………	357(3)
胆石の十二指腸壁内迷入により十二指腸狭窄をきたした 1 例	
山崎 祐樹・真智 涼介・南 宏典	
山口 紫・石井 要・尾山 勝信……………	361(3)
左腋窩副乳癌の 1 例	
青木 優大・神谷 里明・川井 覚	
清板 和昭・大原 規彰・緒方 諒仁……………	366(3)
腹腔鏡下虫垂切除後に診断された小児神経内分泌腫瘍の 1 例	
田尻 健亮・亀井 英樹・白水 和雄……………	492(4)
神経線維腫症 1 型 (von Recklinghausen 病) に合併した	
同時性両側乳癌の 1 例—本邦報告例の検討	
小林 達則・上山 聡・荻野 哲也……………	743(6)
子宮全摘術後に生じた子宮広間膜裂孔ヘルニアの 1 例	
武山 大輔・中村 篤司・原田ジェームス統	
中鉢 誠司……………	749(6)
2 年 7 か月間に特発性大腸穿孔を繰り返し発症した 1 例	
角南 栄二・小杉 伸一・平野謙一郎	
佐藤 洋・高橋 元子・廣井 颯……………	875(7)
自然解除したため診断に難渋した胆嚢捻転症の 1 例	
下茂由希子・濱田 哲宏・西野 雅行	
大橋浩一郎・宇多 優吾・岡田 敏弘……………	1002(8)

乳腺浸潤性小葉癌による回腸転移と亜腸閉塞の1例	
竹内 正昭……………	1125(9)
腹腔鏡下に切除した虫垂間膜原発デスモイド腫瘍の1例	
巖主正太郎・佐原 八東・永仮 晃大	
矢口 翔一・東 航輝・芝崎 秀儒……………	1240(10)
TAPP法で修復した外膀胱上窩ヘルニアの1例	
美谷 幸喜・八木 史生・加藤 健	
齊藤 孝・鈴木 克彦……………	1246(10)
ロボット支援下にて切除を行った傍大動脈リンパ節転移を伴う直腸NETの1例	
板矢 晶子・須藤亜希子・菅 葉月	
浦田 風・亀山 優真・袴田 健一……………	1377(12)
回盲部脂肪腫の嵌頓を契機に診断された横行結腸癌の1例	
寺尾 光・清崎 浩一・林 哲二……………	1491(13)
Suprahepatic gallbladderに発症した胆石性胆嚢炎に対する3点ポート腹腔鏡下胆嚢摘出術の1例	
一解剖学的破格と高度炎症所見に対する安全な操作と新たなランドマークの提案	
丸山 晴司・鴻江 俊治・松隈 哲人	
高橋 郁雄・中司 悠・永山林太郎……………	1496(13)

短報

腋窩副乳に発生した葉状腫瘍の1例	
館花 明彦・井上 泰・大野 晃一	
國又 肇……………	1130(9)
血小板減少性紫斑病を有する乳癌手術においてデンプン由来吸収性局所止血材を使用した1例	
長内 孝之・足立 未央・藤井 敬介	
平間 知美・堀口 雄大・本橋 英明……………	1386(12)

FOCUS

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のその後	
具 芳明……………	92(1)
外科医にすすめる効果的な休み方	
一ストレスと自律神経のバランスを整える	
雪下 岳彦・小林 弘幸……………	347(3)
腹壁癒痕ヘルニアにおけるボツリヌス毒素を使用した治療の可能性	
蛭川 浩史……………	623(5)
がん光免疫療法の現在と今後の展望	
中島 崇仁……………	732(6)
遺伝性大腸癌診療ガイドライン2024年版改訂のポイント	
田中屋宏爾・山口 達郎・平田 敬治	
山田 真善・味岡 洋一……………	737(6)
Green Surgeryとはなにか	
一気候変動と外科のこれからの関係性	
中島 清一・富丸 慶人・銭谷 成剛……………	869(7)

海外で外科医として働く～イギリス編～	
佐藤 力弥……………	997(8)
海外で外科医として働く～ドイツ篇～	
榊 暁夫……………	1121(9)
これからの外科専門医制度	
江口 英利……………	1235(10)
医療DXとは何かー外科医の視点から	
高橋 泰……………	1372(12)
“消化器外科医であること”を誇れる社会へー働き方改革のその先にある未来	
今村 一步・足立 智彦・江口 晋……………	1478(13)
医療ツーリズムの現状	
岡村世里奈……………	1484(13)

病院めぐり

厚木市立病院外科……………	渡部 通章…	114(1)
岐阜県総合医療センター外科……………	河合 雅彦…	241(2)
徳島市民病院外科……………	金村 普史…	356(3)
市立秋田総合病院消化器外科……………	佐藤 勤…	498(4)
松江赤十字病院外科……………	平原 典幸…	633(5)
南奈良総合医療センター外科……………	吉村 淳…	724(6)
山鹿市民医療センター外科……………	石河 隆敏…	868(7)
市立函館病院消化器外科……………	中西 一彰…	1001(8)
春日部市立医療センター外科……………	大原 守貴…	1120(9)
船橋市立医療センター外科・消化器外科……………	夏目 俊之…	1234(10)
済生会唐津病院外科……………	宮崎 充啓…	1385(12)
都城市郡医師会病院外科……………	末田 秀人…	1489(13)

腹壁ヘルニア修復術道場

7. 腹壁癒痕ヘルニア手術①正中腹壁癒痕ヘルニア	
(iii) 10 cm 以上(腹腔鏡, 開腹を含む)	
嶋田 元・松原 猛人・三本松毬子……………	83(1)
8. 腹壁癒痕ヘルニア手術②非正中腹壁癒痕ヘルニアの手術	
蛭川 浩史……………	478(4)
9. 傍ストーマヘルニア	
諏訪 勝仁……………	613(5)
10. 特殊な環境下での手術ーLoss of domain, 緊急手術, 汚染手術, 抗血栓薬治療者など	
松原 猛人・三本松毬子・嶋田 元……………	725(6)
11. 再発腹壁癒痕ヘルニアに対する治療戦略	
井谷 史嗣……………	863(7)
12. 合併症ー術中腸管損傷, メッシュ摘出を含む	
松原 猛人・嶋田 元……………	1114(9)

交見室

内精筋膜の続きについて……………	川満 富裕…	354(3)
------------------	--------	--------